

令和5年度
第7回デザイン審査小委員会
会議録

デザイン審査小委員会

令和5年度

第7回デザイン審査小委員会 会議録

1. 開催日時	令和6年2月5日（月） 午後2時00分～午後4時00分 伊丹市総合教育センター 2階 講座室
2. 会議出席者	デザイン審査小委員会 委員 ・委員長 田中 栄治 ・委員 神農 悠聖 ・委員 白井 治 事務局 ・都市整備室 室長 北野 啓二 ・都市計画課 課長 溝淵 宏祐 ・都市計画課 主査 上田 みのり ・都市計画課 主査 栢 敬文 事業者 ・KDM 建築設計室 3名 ・大和ハウス工業株式会社 流通一級建築士事務所 1名 (大王電機株式会社 代理)
3. 議題及び内容	1. 良好な景観形成に関する意見について（2件） (案件1) 所在地：伊丹市伊丹4丁目688番地の3の一部、6 主要用途：飲食店舗 (案件2) 所在地：伊丹市鑄物師4丁目71番、72番 主要用途：工場・事務所
4. 議決事項	—

5. 議事の要旨

(案件 1)

- 1 旧大坂道都市景観形成道路地区においては、通りに面して平入りの勾配屋根が続いていることが伝統的景観上好ましいと考えられますので、陸屋根部分を小さな切妻屋根に変更し、大屋根の軒高さに合わせる形で構成してください。
- 2 下屋の納まり方については、柱などの木部の取り合いを、伝統的な意匠を参考に計画してください。
- 3 大屋根の軒の出が、東側と西側で異なりますが、近隣の伝統的な町家を確認し、周囲と揃う形で寸法を検討してください。
- 4 柱・カウンター・建具等の木調シートを貼る予定である部分は、極力天然木を採用してください。色味については、古材のような伝統色が表現されるよう保護剤等で木目を生かしながら着色してください。
- 5 ゴミ置場については、委員会で設計者により示していただいた、景観に配慮した裏側に設置するようにしてください。
- 6 通りからの景観に配慮した、店舗入口にもバックヤード側と同様、踏石を設置することを検討してください。
- 7 通りの景観に配慮し、中央と南北の敷地際に植栽を配置するよう検討してください。

(案件 2)

- 1 当該計画は、伊丹市の景観方針である酒蔵をイメージした N8.5 をメイン外壁色に採用していただいておりますが、加えて、空や周囲になじむよう、色や素材の要素が出来るだけ少ないデザインをお願いしております。具体的には、外壁の ALC のストライプデザインについて、白でデザインすることを検討してください。それが難しければ、グレー色の明度を 7 程度まで上げることで、コントラストを小さくすることを検討してください。
- 2 設備置場及びキュービクルの防音目隠しパネルが N9.5 と、明度が非常に高いため、まぶしさや汚れやすさの点から、メイン外壁と同程度以下の明度としてください。提示いただいたもう一方のステンカラーであれば、明度が 7 程度なので、サッシなど他の建材の色に近く、要素も増えないと考えますので、そちらを採用することを検討してください。
- 3 植栽について、敷地の各コーナーなど景観上ポイントになる場所や、自転車置き場、キュービクルなど景観を阻害するようなものの設置場所には中高木を検討してください。なお、常緑樹や季節の花が咲く木なども入れていただきたい。
- 4 サインについては、落ち着いた雰囲気にするために彩度を抑えたものを検討してください。
- 5 メッシュフェンスについては、濃い色味の方が植栽が映えますので、ブラウンなどを検討してください。

6. その他	(案件 1) ・ 立面図について、切妻屋根の構成を示した図書を提出してください。 ・ 下屋と外壁面の外観上のおさまりを今後の参考にさせていただきたいので詳細図を提出してください。
--------	---

署名人

デザイン審査小委員会

委 員 _____

委 員 _____